

2024年度 ショールームスタッフ科1年シラバス

【1時限:50分】

| 区分 | 科目名 | 時限数 | 担当教員 | | | | 実務経験 | ページ |
|-------|---------|-----|---------------|--------|-------|------|------|-----|
| 教養 | 接客応対Ⅰ | 57 | 杉本 有紀子 | 三浦 さやか | 高松 陽子 | 外部講師 | 有 | 5 |
| 教養 | 接客応対Ⅱ | 78 | 杉本 有紀子 | 三浦 さやか | | | 有 | 7 |
| 教養 | 店舗業務基礎 | 23 | 杉本 有紀子 | | | | 有 | 9 |
| 教養 | 業務知識Ⅰ | 15 | 杉本 有紀子 | | | | 有 | 10 |
| 教養 | 販売店実務Ⅰ | 54 | 秀嶋 孝嘉祐 | 杉本 有紀子 | | | 有 | 11 |
| 教養 | 店舗装飾実習Ⅰ | 25 | 杉本 有紀子 | 外部講師 | | | 有 | 13 |
| 教養 | 店舗装飾実習Ⅱ | 53 | 杉本 有紀子 | 外部講師 | | | 有 | 14 |
| 教養 | 情報処理Ⅰ | 50 | 杉本 有紀子 | | | | 有 | 16 |
| 教養 | 英語表現Ⅰ | 12 | Monica Zaveri | | | | | 18 |
| 教養 | 国語表現 | 20 | 杉本 有紀子 | | | | 有 | 19 |
| 教養 | 一般常識 | 51 | 杉本 有紀子 | | | | 有 | 20 |
| 教養 | キャリア開発Ⅰ | 55 | 杉本 有紀子 | 三浦 さやか | 外部講師 | | 有 | 22 |
| 学科・実習 | 自動車基礎 | 57 | 花房 亮利 | | | | | 24 |
| 学科・実習 | 自動車技術Ⅰ | 113 | 花房 亮利 | | | | | 25 |
| 学科・実習 | 自動車技術Ⅱ | 97 | 花房 亮利 | | | | | 27 |
| 学科・実習 | 自動車技術Ⅲ | 141 | 花房 亮利 | | | | | 29 |
| 学科 | 基礎工学Ⅰ | 8 | 甲斐 小夏 | | | | 有 | 31 |
| 学科 | 基礎工学Ⅱ | 19 | 花房 亮利 | | | | | 32 |
| 学科 | 自動車諸元 | 11 | 秀嶋 孝嘉祐 | | | | | 33 |

| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
|----|--------|--------|------|-----|---------------------------|--------------------------------------|
| | 接客対応 I | 512101 | 1年前期 | 57 | 杉本 有紀子 三浦 さやか 高松 陽子 | 自動車販売会社 姿勢・立ち居振舞い講師 アナウンサー・司会業 |

【授業の目的】

お客様対応ができるようになるために、お客様対応に必要な要素を理解し、お客様対応方法の基礎を知る

【修得目標】

- ・対応スタッフが心得ておくべき要件が説明できる
- ・社会人にふさわしいメイクができる
- ・対応スタッフにふさわしい身だしなみ・表情、及び姿勢ができる

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|--------------------|--|
| 1～10 | 接客とマナー おもてなしの基礎 | 応対マナーとは 基本マナー(身だしなみ) |
| | | 〃 (笑顔) |
| | | 〃 (挨拶) |
| | | 〃 (立居振舞) |
| | | 〃 (言葉遣い) |
| | 〃 (手紙) | |
| | ホスピタリティ | お客様の期待について ホスピタリティとは ホスピタリティとサービスの違い |
| 11～12 | 表情トレーニング | お客様対応スタッフの表情トレーニング |
| 13～15 | 社会人メイク | 社会人にふさわしいメイクアップとは |
| 16～19 | 姿勢とウォーキング | お客様対応スタッフの姿勢と歩き方トレーニング |
| 20～25 | 発声・腹式呼吸 | 自分の声、声の出方、及び無理のない話し方について |
| | 傾聴 | 「人の話を聞くこと」について |
| | 語彙力・論理力 | 語彙力を増やす必要性、言葉の使い方や会話の繋ぎ方について |
| | 応答力 | 人の話に応える力について |
| 26～33 | お客様対応 ロールプレイング | 様々な動作、お客様対応の短時間ロープレ |
| | | 点検でご来店のお客様対応(お出迎え～呈茶) |
| | | 新車検討でのご来店のお客様対応(お出迎え～展示車への誘導) |
| | | お出迎え・誘導 復習 |
| 34～45 | 接客・マナー 資格取得 | サービス接客検定とは(試験について、試験に向けた授業の説明) |
| | | サービス接客検定の問題について知る(過去問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策(Ⅰ サービススタッフの資質/講義・練習問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策(Ⅱ 一般常識/講義・練習問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策(Ⅲ 専門知識/講義・練習問題・解説) |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|-------------------|----------------------|
| 46～52 | ヘアメイクアレンジメント | ヘアスタイルの種類とアレンジ方法について |
| | | お客様対応にふさわしいメイクアップ実践 |
| 53～55 | お客様対応 ロールプレイング | 総復習 |
| 56 | 筆記試験 | 筆記試験 |
| 57 | ロールプレイング試験 | お客様対応 ロールプレイング試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記、ロールプレイング試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・好印象を与える対応マナーハンドブック
- ・サービス接遇検定公式テキスト

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・基本的にショールームウェアを着用します。身だしなみルールに沿って着用ください。
- ・顔全体が写る鏡を準備しておいてください

| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
|----|-------|--------|------|-----|--------------------------|------------------------|
| | 接客対応Ⅱ | 512201 | 1年後期 | 78 | 杉本 有紀子 三浦 さやか 外部講師 | 自動車販売会社 姿勢・立ち居振舞い講師 |

【授業の目的】

基本的なお客様対応が実践できるようになるために、対応スタッフに必要となる基本的な所作を修得する

【修得目標】

- ・対応スタッフの基本的な動きができる
- ・美しい文字が書ける
- ・お子様に 대응する際のポイントが説明できる
- ・サービス接遇検定試験に合格する

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|-------------------|---|
| 1～3 | 接遇とマナー(電話対応) | 電話対応の基本(電話に出る・引き継ぐ) |
| 4～5 | 姿勢とウォーキング | お客様対応スタッフの姿勢と歩き方トレーニング |
| 6～14 | お客様対応 ロールプレイング | 電話対応の実践(電話練習機を使った練習) |
| | | サービス予約あり・待ちのお客様のお出迎え～呈茶 |
| | | サービス予約あり・外出のお客様のお出迎え～連絡先伺い |
| | | サービス予約なしのお客様対応(確認後入庫可能、別日へ誘導) |
| | | 新車検討のお客様対応(営業スタッフへ引継ぎ) // (自分が対応) |
| 15～22 | 商品コンサルティング | スタッフ名指しでご来店のお客様対応(引継ぎ/来客中の場合/不在の場合) |
| | | 商品コンサルティングとは(心構え/コンサルティングの流れ) |
| | | 相談しやすい環境づくり(自己PR、親しみがわく対応、考え方にペーシング) |
| | | お客様の要望を把握(お客様の要望、質問話法) |
| 23～31 | 美しい文字の書き方 | 様々なお客様への対応 自分のタイプを知る(プラス面の特徴/マイナス面の特徴) |
| | | 美しい文字を書くための基礎講座 |
| | | 【実践】様々なシーンでの文字の書き方(名前や住所など) |
| | | 【実践】様々なシーンでの文字の書き方(文章) |
| 32～40 | 保育体験 | 【実践】様々なシーンでの文字の書き方(祝儀袋など) |
| | | 【1回目】乳幼児を対象とした「親子ふれあい」プログラムへの参加を通して 保育の体験及び子どもの特性を知る(外部の保育・児童施設にて受講予定) |
| | | 【2回目】乳幼児を対象とした「親子ふれあい」プログラムへの参加を通して 保育の体験及び子どもの特性を知る(外部の保育・児童施設にて受講予定) |
| | | 【3回目】乳幼児を対象とした「親子ふれあい」プログラムへの参加を通して 保育の体験及び子どもの特性を知る(外部の保育・児童施設にて受講予定) |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|------------------|--------------------------------|
| 41～61 | 接客・マナー 資格取得対策 | サービス接客検定試験対策(Ⅳ対人技能/講義・練習問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策(Ⅴ実務技能/講義・練習問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策①(過去問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策②(過去問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策③(過去問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策④(低回答率問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策⑤(低回答率問題・解説) |
| | | サービス接客検定試験対策⑥(低回答率問題・解説) |
| 62～63 | 資格試験 | サービス接客検定試験 |
| 64～73 | お客様対応実践 | イベント受付対応時の心構えと練習 |
| | | 高度自動車科4年生研究発表見学者の受付・ご案内 |
| | | 大阪オートメッセでの出展ブース来店客の受付と学校説明 |
| 74～76 | 総復習 | 総合復習 |
| 77 | 筆記試験 | 筆記試験 |
| 78 | ロールプレイング試験 | お客様対応 ロールプレイング試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記、ロールプレイング試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・好印象を与える対応マナーハンドブック
- ・サービス接客検定公式テキスト

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・基本的にシヨールームウェアを着用します。身だしなみルールに沿って着用ください。

| | | | | | | |
|----|--------|--------|------|-----|--------|---------|
| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 店舗業務基礎 | 512102 | 1年前期 | 23 | 杉本 有紀子 | 自動車販売会社 |

【授業の目的】

自動車販売店の仕事やトヨタサービスの考え方を理解する

【修得目標】

- ・社会人に求められる要件が説明できる
- ・トヨタサービス精神が説明できる

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|--------------|----------|-------------------------------------|
| 1～9 | 店舗見学 | 店舗見学ガイド |
| | | 見学店舗への移動 |
| | | 店舗見学 |
| | | 店舗見学お礼状作成 |
| 10～11 | 新入社員に向けて | 社会人に向けての心構え 会社とは何か |
| 12～22 | トヨタサービス | 販売店の仕事 |
| | | トヨタサービスの精神 |
| | | サービス部門の役割 |
| | | サービス業務の流れと概要 |
| | | 業務知識の基本 |
| | | 接客サービスの心構え |
| | | お客様のタイプ別接客サービス(顧客、お子様連れ、ハンディのあるお客様) |
| トヨタサービス全般の復習 | | |
| 23 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・店舗業務基礎学習ノート(授業時に配布します)
- ・トヨタサービス業務認定テキスト(D級)、トヨタ営業スタッフ業務認定テキスト(C級)

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・ショールームスタッフに求められる幅広い知識を身に付けましょう

| | | | | | | |
|----|--------|--------|------|-----|--------|---------|
| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 業務知識 I | 512202 | 1年後期 | 15 | 杉本 有紀子 | 自動車販売会社 |

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる販売・サービスの知識を修得する

【修得目標】

- ・サービス部門の役割を説明ができる
- ・自動車販売店に関わる法律の概要が説明できる
- ・自動車の登録手続き方法が説明できる

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|---------------------|--|
| 1～4 | 業務知識 (サービス部門の知識) | 販売店の組織と販売商品、自社サービス商品の提案、作業待ち時間の対応 整備結果のご説明、在庫のお礼、調子伺いの実施、点検の種類と必要性 保証制度(概要)、保証がつくしプラン メンテナンスノート、故障緊急時の初期対応、苦情対応、リコール対応 |
| 5～11 | 業務知識 (法律) | 自動車販売会社に関わる法律、車の品質や安全にかかわる法律 消費者契約法、個人情報保護法、独占禁止法、手形小切手法 自動車の税金 契約成立と取り消し 自動車の検査・登録 車の点検整備、車の改造、U-car販売 整備の不具合、不正行為、保証、車両の故障等の責任 |
| 12～14 | 業務知識 (登録関係) | 登録の目的と種類、登録に必要な書類、自動車にかかる税金の種類 登録ナンバーに関する知識、ウェルキャブ、カスタマイズ、営業車の登録手続き 移転登録、納車までの準備書類 |
| 15 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・トヨタ業務認定テキスト(C級・D級)、トヨタ営業スタッフ業務認定テキスト(B級・C級)
- ・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・店舗での業務で使われる言葉の意味を理解しましょう

| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
|----|---------|--------|------|-----|------------------|---------|
| | 販売店実務 I | 512304 | 1年通年 | 54 | 秀嶋 孝嘉祐 杉本 有紀子 | 自動車販売会社 |

【授業の目的】

お客様対応に必要な、トヨタの知識や商品知識と、分かりやすく伝える手法を身に付ける

【修得目標】

- ・自動車産業や、トヨタ自動車の歴史について理解している
- ・トヨタ自動車の取組みについて説明できる
- ・トヨタ車を見て、車名を答えられる(前期)
- ・自動車装備品の機能を理解し、説明できる(後期)

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|------------|---|
| 1～5 | 自動車産業 | 全産業における自動車産業の位置づけと重要性について |
| | 自動車メーカー | 日本や世界の自動車メーカーの種類と特徴 |
| | トヨタ自動車・販売店 | トヨタ自動車の歴史 |
| | | トヨタ販売店とのつながり |
| 6～14 | 商品知識基礎 | 自動車発展の歴史、国産自動車の歴史 |
| | | 自動車の生産・製造について |
| | | ボディタイプによる分類、グレード |
| | | 標準装備、オプション装備(メーカーオプション、販売店オプション) |
| | | ボディカラーについて、モデルチェンジについて |
| | | 特別仕様車、カスタマイズ車、福祉車両 |
| | | トヨタ車とレクサス車 |
| 15～17 | カタログの知識 | WEBサイトの活用(トヨタ自動車HP,企業HP,WEBカタログ閲覧,トヨタタイムズ等) |
| | | 車種やグレードによる装備品の違いについて |
| | | カタログの構成と見方 |
| 18～23 | トヨタの取組み | アクセサリーズ&カスタマイズカタログ |
| | | オーディオビジュアル&ナビゲーションカタログ |
| | | カーボンニュートラルと環境、SDGsの取組み |
| | | トヨタのモータースポーツ TOYOTA GAZOO Racing |
| | | CASEについて、ウーブンシティについて |
| 24～38 | 商品知識 | TNGAについて、トヨタの生産工場について |
| | | 安全への取り組み(安全に対する基本的な考え方、予防安全、衝突安全) |
| | | 安全装備(トヨタセーフティセンス・トヨタチームメイトについて) |
| | | 新型車商品知識 |
| | | レクサスの知識(レクサスブランド、マークレビンソンなど) |
| 39～40 | 説明話法 | トヨタのコネクティッドサービスについて |
| | | ナビゲーションについて |
| | | ディスプレイオーディオについて |
| | | 商品説明の話法、効果的な提案方法 |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|------|----------------------------------|
| 41～52 | 商品説明 | 安全装備の知識とFSV話法を使った説明 |
| | | 安全装備の説明 ロールプレイング |
| 53～54 | 修得試験 | 修得試験(筆記試験および話法を使った商品説明のロールプレイング) |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記、ロールプレイング試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・お客様対応に必要な、トヨタにまつわる知識を幅広く身に付けましょう

| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
|----|----------|--------|------|-----|----------------|--------------|
| | 店舗装飾実習 I | 512104 | 1年前期 | 25 | 杉本 有紀子 外部講師 | 自動車販売会社 有 |

【授業の目的】

店舗で必要となる装飾技能を習得する

【修得目標】

- ・店舗の美化を維持するためのポイントや、演出についての考え方を理解している
- ・店舗装飾で活用できるフラワー装花が作成できる

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|---------------------|--|
| 1～2 | 店舗装飾 (考え方の理解) | 店舗美化演出の必要性 ショールームのエリア別スタンダード |
| 3～14 | 店舗装飾 (フラワーアート実技) | フラワーアート 基礎編(装花の基礎知識・色のバランス) |
| | | フラワーアート 演習① |
| | | フラワーアート 演習② |
| | | フラワーアート 演習③ |
| 15～18 | 店舗装飾 (考え方の理解) | ショールームのエリア別スタンダード 色の基本 シーズン演出の知識 店舗装飾(考え方の理解)復習 |
| 19～24 | 店舗装飾 (実践) | テーマに沿った企画、準備 フラワーアート制作 報告書作成、片付け |
| 25 | 店舗装飾(考え方の理 | 筆記試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・平常評価 100%(筆記試験、実技評価を含む)

【教科書・教材】

- ・店舗美化演出スタンダード(授業時に配布)
- ・トヨタ営業スタッフ業務認定テキスト(B級)

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・積極的に反復練習することでコツを覚えましょう

| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
|----|---------|--------|------|-----|----------------|--------------|
| | 店舗装飾実習Ⅱ | 512204 | 1年後期 | 53 | 杉本 有紀子 外部講師 | 自動車販売会社 有 |

【授業の目的】

店舗で必要となる掲示物の知識や制作技能を習得する

【修得目標】

- ・情報掲示やPOPの活用について、考え方を理解している
- ・店舗装飾で活用できるPOPが作成できる

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|----------------------|----------------------------------|
| 1～2 | 店舗装飾 (考え方の理解) | 【講義】効果的な展示、商品訴求の基礎、販売店におけるPOPの活用 |
| 3～23 | 店舗装飾 (POP作成) | 道具の説明と基本の文字練習 |
| | | 【練習】文字の練習、勉強後の応用(簡単なカード作成) |
| | | POPについて、POP作成① |
| | | 【練習】POP課題制作 |
| | | POPについて、POP作成② |
| | | 【練習】POP課題制作 |
| 24～26 | 店舗装飾 (ディスプレイ) | ディスプレイ、ラッピング演習 |
| | | オートメッセ出展車両について、制作物(車両紹介ボード等)について |
| 27～39 | 総合制作① オートメッセボード作成 | 制作物の企画 |
| | | 制作① |
| | | 制作② |
| | | 報告書作成 |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|------------------|----------------|
| 40～50 | 総合制作② | 制作物の企画 |
| | | 制作準備 |
| | | 制作① |
| | | 制作② |
| | | 報告書作成 |
| 51～53 | 店舗装飾 (考え方の理解) | 店舗装飾(考え方の理解)復習 |
| | | 筆記試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・平常評価 100%(筆記試験、実技評価を含む)

【教科書・教材】

- ・店舗美化演出スタンダード(授業時に配布)
- ・トヨタ営業スタッフ業務認定テキスト(B級)

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・積極的に反復練習することでコツを覚えましょう

| | | | | | | |
|----|--------|--------|------|-----|--------|---------|
| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 情報処理 I | 512301 | 1年通年 | 50 | 杉本 有紀子 | 自動車販売会社 |

【授業の目的】

文書作成や売上計算を行う上で必要となるパソコン操作の基礎知識を身につける

【修得目標】

- ・Word、Power Pointの基本操作ができる
- ・テーマを決めたポスターの製作ができる

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|------------------------|--------------|--|
| 1～3 | 基本操作 | PC扱い注意事項、PCの起動、ログインについて |
| | | 基本操作 |
| | | クラウドの活用 |
| 4～9 | 情報モラル | インターネットとは、インターネット用語の理解 |
| | | インターネットトラブルについて(総務省発行「インターネットトラブル事例集」より) |
| | | インターネット利用時の注意事項 |
| | | SNS投稿時の注意事項、ビジネスにおけるSNS利用の注意事項 企業のSNS活用について |
| 10～27 | Word基礎 | Wordの基礎的な操作方法 |
| | | 報告書の作成 |
| | | 企画書の作成 |
| | | 案内文の作成 |
| | | 掲示文の作成 |
| | | 車両ポスターの作成①(車両&スペック) |
| | | 車両ポスターの作成②(車両&スペック) |
| ハガキの作成(在庫お礼、来店お礼&試乗案内) | | |
| 28～32 | Excel基礎 | Excelでできること、基本操作について |
| | | 表の作成 |
| | | グラフの作成 |
| | | 四則演算 簡単な関数(合計、平均、最大、最小) |
| 33～40 | PowerPoint基礎 | PowerPointでできること、基本操作について |
| | | ビジュアル①デザイン(スライドテーマ、背景の色、画像の挿入など) |
| | | ビジュアル②動き(アニメーション、スライドショーについて) |
| | | 【実践】「私の地元自慢」プレゼン資料作成 |
| | | プレゼン発表 |
| 41～47 | 総合復習 | Word文書作成の復習(指定された内容を作成) |
| | | Excel グラフの作成復習 |
| | | Excel 四則演算、簡単な関数の復習 |
| | | 情報モラルの復習 個々の苦手分野の復習 |
| 48～50 | 修得試験 | 修得試験(筆記、Word実技、Excel実技) |

【成績評価方法・基準】

- ・修得試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・MOS攻略問題集Word 365&2019
- ・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・積極的に反復練習することでコツを覚えましょう

| | | | | | | |
|----|--------|--------|------|-----|---------------|------|
| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 英語表現 I | 512105 | 1年前期 | 12 | Monica Zaveri | |

【授業の目的】

ショールームスタッフとして必要となる英会話の力を身に付ける

【修得目標】

・お客様対応場面で必要となる基本的な英会話ができる

【授業計画】

| 回数 | テーマ/Unit | 授業内容/Lesson |
|-------|-------------|----------------|
| 1～2 | Greeting | 挨拶、自己紹介 |
| 3～4 | Direction | 方向など道案内に必要な英語 |
| 5～6 | Weather | 天気についての雑談 |
| 7～8 | Drink order | ショールームでのお飲み物伺い |
| 9～10 | 総合 | 総合復習 |
| 11～12 | 総合 | 簡単なテスト/英語でのゲーム |

【成績評価方法・基準】

・平常評価 100%

【教科書・教材】

・授業時に配布します

【授業外における学習】

・宿題など

【履修に当たっての留意点】

- ・配布資料を、初回授業時に配布するフォルダで管理してください
- ・英語のネームプレートを机の上に置いてください(初回授業時に配布)
- ・積極的に発言してください

| | | | | | | |
|----|------|--------|------|-----|--------|---------|
| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 国語表現 | 512303 | 1年前期 | 20 | 杉本 有紀子 | 自動車販売会社 |

【授業の目的】

一般常識として知っておきたい、漢字や四字熟語など、基礎的な国語力を身に付ける

【修得目標】

- ・就職試験で対応できるレベルの一般常識(国語)が身につけている
- ・漢字検定準2級の取得

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|---------------|--------|-----------------------|
| 1~18 | 漢字検定対策 | 漢字検定と出題内容について、模試① |
| | | 分野別対策①読み、同音同訓異字 |
| | | 模試② |
| | | 模試③ |
| | | 分野別対策②熟語の構成、部首、対義語類義語 |
| | | 模試④ |
| | | 模試⑤ |
| | | 分野別対策③漢字と送り仮名、誤字訂正 |
| | | 模試⑥ |
| | | 模試⑦ |
| | | 模試⑧ |
| | | 模試⑨ |
| | | 模試⑩ |
| | | 解答率が低い問題での練習① |
| | | 模試⑪ |
| | | 解答率が低い問題での練習② |
| 模試⑫ | | |
| 解答率が低い問題での練習③ | | |
| 19 | 漢字検定試験 | 漢字検定準2級試験受験(6月) |
| 20 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・漢検 漢字学習STEP準2級

【授業外における学習】

- ・試験に向けて、個々が苦手な分野は、しっかりと自己学習を行うようにしてください。
- ・試験に向けて宿題があります。指定されたすべての提出が科目認定の要件になります
- ・試験に向けて、朝のショートホームルームで小テストを行います。

【履修に当たっての留意点】

- ・漢字検定準2級取得を目指すだけでなく、就職試験対策でもあります。しっかりと身に付けましょう。

| | | | | | | |
|----|------|--------|------|-----|--------|---------|
| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 一般常識 | 512303 | 1年後期 | 51 | 杉本 有紀子 | 自動車販売会社 |

【授業の目的】

ショールームスタッフとして必要となる一般常識を身に付ける(就職筆記試験対策問題を活用)

【修得目標】

・就職試験で対応できるレベルの知識が身につけている

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------------------|----------|--|
| 1～29 | 就職筆記試験対策 | 損益算 |
| | | 分割払い |
| | | 代金の精算 |
| | | 仕事算 |
| | | 集合 |
| | | 濃度算 |
| | | 命題 |
| | | 図表の読み取り |
| | | 旅人算 |
| | | 通過算 |
| | | 流水算 |
| | | 順列 |
| | | 組合せ |
| | | 確率 |
| | | 推論 |
| | | 復習「分割払い」「通過算」 |
| | | 復習「仕事算」「損益算」 |
| 復習「分割払い」「通過算」 | | |
| 復習「代金の精算」「集合」「確率」 | | |
| 総合問題①と低回答率問題の解説 | | |
| 総合問題②と低回答率問題の解説 | | |
| 時事問題 | | |
| 30～50 | 自己表現 | 自己PR、学業に関すること(得意な科目・好きな科目・力を注いだ内容) 学業以外で力を注いだこと |
| | | 志望動機 |
| | | 面接の流れ、入室方法、入室から退室までの練習 |
| | | 面接練習① |
| | | 面接練習② |
| | | 面接練習③ |
| | | グループディスカッション演習 |
| 就職活動におけるマナー、心構え | | |
| 51 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・就職試験の受験に向けて、しっかりと筆記対策をしましょう

| 教養 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
|----|----------|--------|------|-----|------------------|------------------------|
| | キャリア開発 I | 512302 | 1年通年 | 55 | 杉本 有紀子 三浦 さやか | 自動車販売会社 姿勢・立ち居振舞い講師 |

【授業の目的】

社会人に必要となる教養を身に付ける

【修得目標】

- ・自動車販売店で働く店舗スタッフとしてのキャリアデザインができる
- ・キャリアデザインをふまえた企業研究ができるとともに就職内定を勝ち取る

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|-------------------|---|
| 1～4 | 学生交流① 学校生活について | 2年生との交流①学校案内、授業内容について |
| | | 2年生との交流②お互いを知る |
| 5～8 | キャリアデザイン | 自動車販売店の仕事、ショールームスタッフについて |
| | | ショールームスタッフ科で学ぶこと(授業内容の紹介) |
| | | キャリアビジョンについて |
| | | 2年後の自分の姿を考える |
| 9 | ワークライフバランス① | 働く上で知っておきたいこと①(動画で学ぼう労働条件～入学時) |
| 10～13 | 学生交流イベント | クラス内での交流(モノづくりを通し、交流を深める) |
| 14～15 | セルフマネジメント① | セルフマネジメントとは、就職活動に向けた自己分析について |
| 16 | ワークライフバランス② | 働く上で知っておきたいこと②(動画で学ぼう労働条件～就活前) |
| 17～18 | セルフマネジメント② | セルフマネジメントとは、就職活動に向けた自己分析について |
| 19～21 | 会社訪問 | 会社訪問の仕方についてロールプレイングを交えた演習 (アポイントの取り方、訪問時の対応方法など) |
| 22 | 就職ガイダンス① | 就職活動スケジュール、会社訪問の大切さ、企業研究(比較)のための題材 |
| 23 | 就職ガイダンス② | 企業紹介カードの見方、履歴書の書き方、企業研究(比較)のための題材 |
| 24～25 | セルフマネジメント③ | セルフマネジメントとは、就職活動に向けた自己分析について |
| 26～27 | 履歴書 | 履歴書の作成について |
| 28～34 | 研修旅行 | トヨタ会館見学 さなげアドベンチャーフィールドでの4WD車機能体験 |
| 35～43 | 企業研究 | 企業研究セミナーで求人予定の企業様と面談① |
| | | 企業研究セミナーで求人予定の企業様と面談② |
| | | 企業研究セミナーで求人予定の企業様と面談③ |
| 44～46 | 就職面接 | 面接演習について |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|-----------|--|
| 47～48 | ミステリショッパー | 調査項目、調査基準を設定し、自動車業界以外の店舗について ミステリーショッパー企画書を作成(ミステリショッパーの実施は春休み宿題) |
| 49～52 | レポート作成 | 2年次の車種研究について 車種レポート作成 |
| 53～55 | ライフプラン | 3年後・7年後・10年後の未来を考える(ワークシート、イメージコラージュ作り) |

【成績評価方法・基準】

- ・平常評価 100%

【教科書・教材】

- ・必要に応じて授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・幅広い教養を身につけて、さらに人間性を磨いていきましょう

| | | | | | | |
|----------|-------|--------|------|-----|-------|------|
| 学科 実習 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 自動車基礎 | 511101 | 1年前期 | 57 | 花房 亮利 | |

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、自動車の装備品の使用法を理解する

【修得目標】

- ・自動車の種類と車種名称が言える
- ・自動車装備品の操作方法が説明できる
- ・安全作業の必要性が説明できる

| | |
|------|------|
| 学科授業 | 36時限 |
| 実習授業 | 21時限 |

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|-------------------------|---|
| 1～4 | ボディタイプの種類・車種名称 | ボディタイプの違う車の試乗体験 車種名① |
| 5～7 | 安全作業 | 安全作業の必要性 |
| 8～18 | 自動車装備品の操作方法 (ボデー装備品) | 取扱説明書の見方、キーの取り扱い ドアの開閉のしかた、ロックのしかた シート、ハンドル、ミラーの調節 ドアガラスの開閉、給油のしかた、エンジンフード、トランクの開閉 盗難防止システム、安全装備 確認テスト |
| 19～30 | 自動車装備品の操作方法 (室内装備品) | エンジンのかけ方(安全作業)、運転のしかた ライト、ワイパー メーターの見方 その他走行装置 エアコン・デフォグ 室内灯、収納装備 その他室内装備 確認テスト |
| 31～37 | 自動車のお手入れ方法、 内外装部品の名称 | 車の手入れ 内外装部品の名称 車種名② 確認テスト |
| 38～48 | 作業体験 | 自動車各部の部品交換作業体験 警告灯 イベントデータレコーダ 確認テスト |
| 49～54 | 復習授業 | 復習授業 |
| 55～57 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

| | | | | | | |
|----------|---------|--------|------|-----|-------|------|
| 学科 実習 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 自動車技術 I | 511102 | 1年前期 | 113 | 花房 亮利 | |

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、自動車の基本構造を理解する

【修得目標】

- ・自動車の「走る」「曲がる」「止まる」ための各装置の基本構造が説明できる
- ・エンジン本体各装置の名称と役割が説明できる
- ・整備工具の名称と使い方が説明できる

| | |
|------|------|
| 学科授業 | 28時限 |
| 実習授業 | 85時限 |

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|-------------------|---|
| 1~2 | カスタマーサービスの原点、安全作業 | カスタマーサービスの原点について ラークリフト使用、回転部分、エンジンルームで熱くなる部分の確認 |
| 3~6 | 駆動方式による分類 | 駆動方式 (FF・FR・4WD・MR・RR) の違いによる特徴 走行体験 |
| 7 | エンジンの種類 | エンジンの種類 (Gエンジン、Dエンジン、HVなど) と特徴 |
| 8 | 法律による分類 | 乗用自動車、貨物自動車、レンタカーなどの分類 |
| 9 | 復習 | 確認テスト |
| 10 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 11 | 自動車の機能 | 機能について |
| 12~23 | 自動車の基本的な構造 | 走るためのしくみ (エンジン) 走るためのしくみ (トランスミッション) 走るためのしくみ (デフアレンシャル) 走るためのしくみ (デフアレンシャル) 走るためのしくみ (動力伝達装置) 曲がるためのしくみ (ステアリング) 止まるためのしくみ (ブレーキ) 止まるためのしくみ (ブレーキ) 確認テスト |
| 24 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 25~26 | エンジン概要 | 走るためのしくみ確認テスト エンジンの動く原理 (復習)、エンジンの形の色々、エンジン本体構造 |
| 27~33 | エンジン構造 I | 吸気装置 燃料装置 潤滑装置 冷却装置 排気装置 |
| 34 | 安全作業 | 安全作業について、4Sの必要性 |
| 35~36 | 刃物道具、整備工具 | 刃物道具 (はさみ、カッターなど) の使い方 メスタの工具の名称と特徴、使い方 |
| 37 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 38~50 | エンジン構造 I | 始動装置 基本作業 (修理書の見方)、作業体験 水ペットボトルロケット作成 吸入行程 圧縮行程 燃焼行程 排気行程 エンジンに使われる油脂の性質と取扱い【安全作業】 エンジ構造 I まとめ |
| 51 | 室内装備 | 室内装備品確認 |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|---------|----------------|--|
| 52～63 | 整備工具 | エンジン分組体験 ⇒工具の使い慣れのための単体エンジン分組 (インマニ、エキマニ、ヘッドカバー、ヘッド、オイルパン脱着) |
| 64～66 | 動力伝達装置 | FRでの動力伝達装置(復習)、その他動力伝達装置の役割と構成 4WDの動力伝達 MR、RRの動力伝達 |
| 67～70 | クラッチ構造 I | 役割、求められる条件 クラッチの作動 |
| 71 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 72～80 | トランスミッション I | TMの役割、求められる条件 走行体験 必要性とその原理 CVTの概要 シフト操作の違いを体験 トランスミッションまとめ |
| 81～82 | プロペラシャフト | プロペラシャフトの役割 走行体験 |
| 83～85 | デフアレンシャル I | デフアレンシャルの3作用と役割 走行体験 |
| 86 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 87～88 | ドライブシャフト | プロペラシャフト、デフアレンシャル確認テスト、ドライブシャフトの役割、働き 走行体験 |
| 89 | 動力伝達装置の油脂類 | ギヤオイル、フルードの種類と特徴 |
| 90 | 動力伝達装置 | 動力伝達装置1ステップまとめ |
| 91 | ディーゼルエンジン I | ディーゼルエンジン概要、ガソリンエンジンとの類似点、相違点 |
| 92～93 | HV I | HVの概要 トヨタのHV車両 |
| 94 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 95～96 | エンジン復習 | エンジンの構造 |
| 97～101 | シャシ復習 | クラッチ トランスミッション プロペラシャフト・デフアレンシャル・トラシャ |
| 102 | ディーゼルエンジン、HV復習 | ディーゼルエンジン、HV概要 |
| 103～110 | 復習授業 | 開放授業 |
| 111～113 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

| | | | | | | |
|----------|--------|--------|------|-----|-------|------|
| 学科 実習 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 自動車技術Ⅱ | 511201 | 1年後期 | 97 | 花房 亮利 | |

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、自動車の基本構造を理解する

【修得目標】

- ・自動車の「走る」「曲がる」「止まる」ための各装置の基本構造が説明できる
- ・走行に関係する装置の名称と役割が説明できる
- ・工作工具、工作機器の名称と使い方が説明できる

| | |
|------|------|
| 学科授業 | 28時限 |
| 実習授業 | 69時限 |

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|-----------|-----------------------------------|
| 1～9 | サスペンションⅠ | 走行体験 |
| | | 働き、乗り心地の向上、操縦安定性の確保について |
| | | 構造と動き、左右輪の支え方の種類 |
| | | サスペンション構造研究 作業体験 |
| 10 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 11～20 | タイヤ・ホイールⅠ | ドラシャ確認テスト タイヤの役割、4大機能 走行体験 |
| | | タイヤ・ホイールのサイズ表示 |
| | | ガレージジャッキの使用方法 |
| | | タイヤ脱着体験 |
| | | タイヤローテーション体験 |
| | | タイヤ摩耗のしくみとタイヤのメンテナンス |
| 21 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 22～25 | ブレーキⅠ | 走行体験 |
| | | ブレーキの役割、構成部品、装置の概要 |
| 26～31 | ステアリングⅠ | サスペンション、ブレーキ確認テスト、・走行体験 |
| | | まっすぐ走らせる理由、しくみ、事故時の安全性を高めるしくみ |
| | | タイヤの向きが変わるしくみ |
| | | 構造研究 |
| 32 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 33～37 | ブレーキⅠ | 構造研究 分組体験 |
| 38～42 | 電気の基礎Ⅰ | ステアリング、ブレーキ確認テスト、・電気の基本、電圧電流抵抗の関係 |
| | | 電気回路図記号、単位、直流と交流 |
| | | オームの法則、抵抗の性質 |
| | | 復習 |
| 43 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 44～48 | ブレーキⅠ | 走行体験 |
| | | パーキングブレーキの構造 |
| | | パーキングブレーキの構造研究 作業体験 |
| | | ブレーキフルードの特徴 |
| 49～54 | 電気の基礎Ⅱ | 電気(復習) ショート実験、・抵抗値と流れる電流の関係 |
| | | ヒューズ脱着体験 |
| | | 自動車の電気回路 テスターの使い方(電圧計) |
| | | |
| 55 | 室内装備 | 室内装備品確認 |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|------|---|
| 56～75 | 工作作業 | アルミの鍋敷き、砂時計など作成 電気工作でハンダ作業 オートメッセブース内の装飾品作成 評価 |
| 76 | 室内装備 | 室内装備品確認 |
| 77～81 | 安全装備 | 自動車安全機能 自動車安全機能実車確認 |
| 82～94 | 復習授業 | ブレーキ、電気の確認テスト、サスペンション タイヤ、ステアリング ブレーキ 電気装置 開放授業 |
| 95～97 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件となります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

| | | | | | | |
|----------|--------|--------|------|-----|-------|------|
| 学科 実習 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 自動車技術Ⅲ | 511202 | 1年後期 | 141 | 花房 亮利 | |

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、エンジンの構造を理解する

【修得目標】

- ・エンジン本体、及びエンジン各装置の基本構造が説明できる
- ・エンジン分解組み付けの作業注意点が説明できる

| | |
|------|-------|
| 学科授業 | 36時限 |
| 実習授業 | 105時限 |

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|--|------------|--|
| 1～4 | エンジン概要復習 | 内燃機関の概要・分類・燃焼方式による分類 |
| | | 点火又は着火による分類～バルブ機構による分類、シリンダ数及び配置による分類 |
| | | 4サイクルガソリンエンジン復習 ガソリンエンジンとは(復習) |
| 5～15 | エンジンが動く仕組み | エンジン4行程 |
| | | エンジンをスムーズに回転させるしくみ、エンジンの力をコントロールするしくみ |
| | | ガソリンエンジンの3要素 |
| | | ・エンジンにとって良い混合気とは |
| | | ・走行体験(GTSターモータ) |
| | | 良い圧縮 |
| | | 良い火花 |
| 点火時期、進角と遅角、燃焼～ノッキングについて 車両でイグナイタ脱着作業の体験 | | |
| 16～41 | エンジン本体部品 | エンジン本体部品 |
| | | シリンダヘッド |
| | | シリンダとシリンダブロック |
| | | V型など各種エンジンの特徴確認、シリンダヘッド、シリンダとブロック構造研究 |
| | | 点検整備 |
| | | ピストン、ピストンピン |
| | | ピストンリング |
| | | コンロッド及びコンロッドベアリング |
| | | ピストン～コンロッドベアリングまでの構造研究 |
| | | 点検整備 |
| | | クランクシャフト及びジャーナルベアリング |
| | | フライホイールとリングギヤ |
| | | クランクシャフト、ジャーナルベアリング、フライホイール、リングギヤの構造研究 |
| 点検整備 | | |
| 42～53 | エンジンのバルブ機構 | クランク～リングギヤまで確認テスト |
| | | バルブ機構 |
| | | バルブ機構の構造研究 |
| | | カムシャフト・タペット |
| | | バルブタイミングダイヤグラム |
| | | バルブクリアランス、VVT-i |
| | | 点検整備 |
| 内燃機関理論、アトキンソンサイクルエンジン | | |
| 54～55 | 安全作業 | 安全作業について考える |
| 56～57 | 工具の取り扱い | エアツールの使い方 |
| | | タイヤローテーション作業 |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|---------|----------------------------|---|
| 58～63 | 潤滑装置 | バルブ機構、バルタイ確認テスト、潤滑各部名称(復習) |
| | | オイルポンプ構造作動 |
| | | オイルフィルタ構造と役割、オイルパンの特徴 |
| | | オイルポンプ～オイルパンまで構造研究 作業体験 |
| 64～68 | 冷却装置 | オイルポンプ～オイルパンまで確認テスト、冷却装置各部名称(復習) |
| | | ウォーターポンプ、ラジエータとラジエータキャップ |
| | | サーモスタット、ファン、LLC(復習) |
| | | ウォーターポンプ～ファン構造研究 作業体験 |
| 69～73 | 燃料装置 | 冷却装置の確認テスト、燃料装置の各部名称(復習) |
| | | インジェクタ、フューエルポンプ |
| | | プレッシャレギュレータ、フューエルタンク |
| | | インジェクタ～フューエルタンクまで構造研究 作業体験 ガス欠したとき |
| 74～81 | 吸排気装置 | 吸排気装置の各部名称(復習) |
| | | エアクリーナ、スロットルボディ、インマニ、エキマニ |
| | | エキパイ、マフラー |
| | | 作業体験 |
| | | 作業体験 |
| | | 排出ガス浄化装置 排出ガス浄化対策 |
| 82～92 | 自動車装備品 操作説明 ロールプレイング | 快適装備: 座席シート機能、ステアリング・メーター機能、ドア・室内ミラー機能 電気装備品、その他装備品、T-CONNECT(ミライ専用サービス含む) |
| | | 走行性能: ブレーキ、SuperECT、HV、PHV、ミライ、4WD、サスペンションの機能 |
| | | 環境性能: 排出ガス抑止装置の機能説明 |
| | | 安全性能: タイヤ、エンジンフード、ライト、HVの機能説明、 TOYOTA SAFETY SENSEなど安全装備の理解 |
| | | ETCのシステムと関連部品、ケミカル用品について |
| 93～97 | エンジン分組 | 班ごとに単体エンジンを分解、組付け |
| 98～111 | エンジン分組 | 班ごとに単体エンジンを分解、組付け エンジン分組まとめ |
| 112～117 | ディーゼルエンジンⅡ | ディーゼルエンジンを取り巻く環境の変化 |
| | | 引火点、着火点、軽油の燃焼実験 |
| | | ディーゼルエンジンとすすの発生 |
| | | ディーゼルエンジンの4行程、圧縮熱 |
| | | ディーゼルエンジンの燃焼 ディーゼルエンジン特有の不具合 |
| 118～124 | HVⅡ | HVシステムの種類と特徴、作動概要 HV走行体験 |
| | | 作動概要、主要構成部品 |
| | | 動力分割機構の作動(共線図) |
| | | HVシステムの構造 |
| 125～131 | エンジン復習 | バルブ機構 |
| | | バルブタイミングダイヤグラム |
| | | 潤滑装置 |
| | | 冷却装置 |
| | | 吸排気装置 |
| | | エンジン本体、Dエンジン、HV |

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------------|------|------|
| 132～ 138 | 復習授業 | 開放授業 |
| 139～ 141 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%（実技試験に操作説明のロールプレイングを含みます）
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
（レポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

| | | | | | | |
|----|--------|--------|------|-----|----------------|------|
| 学科 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 基礎工学 I | 511103 | 1年前期 | 8 | 花房 亮利 甲斐 小夏 | 有 |

【授業の目的】

自動車に使われる燃料と潤滑剤の性質を理解する

【修得目標】

- ・潤滑剤の必要性が説明できる
- ・ガソリンの取扱いにおける注意点について説明できる

| | |
|------|-----|
| 学科授業 | 8時限 |
| 実習授業 | — |

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-----|------|--------------------|
| 1～2 | 燃料 | 燃料の種類と精製について |
| 3～7 | 潤滑剤 | 潤滑の原理と目的 潤滑剤の種類 |
| 8 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・3級自動車ガソリンエンジン

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・自動車に使われる燃料・油脂について、お客様からの質問にお答えできるようにしていきましょう

| | | | | | | |
|----|-------|--------|------|-----|-------|------|
| 学科 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 基礎工学Ⅱ | 511203 | 1年後期 | 19 | 花房 亮利 | |

【授業の目的】

自動車に使われる材料・部品、及び基礎的な原理を理解する

【修得目標】

- ・自動車材料の種類について説明できる
- ・自動車に関する基礎的な原理(熱、燃焼、力)について説明できる

| | |
|------|------|
| 学科授業 | 19時限 |
| 実習授業 | — |

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-------|----------------|------------------------|
| 1～3 | 自動車材料 | 鉄鋼 |
| | | 鉄鋼の熱処理、非鉄金属 |
| | | 非金属、複合材、塗料 |
| 4 | 自動車の機械要素 | ねじ部品、ねじの締まるしくみ |
| 5 | スプリング・ベアリング | スプリングの種類、ベアリングの種類 |
| 6 | ギヤ・ベルト・プーリー | ギヤの種類、ベルトの種類、プーリ名称 |
| 7 | 確認試験 | |
| 8 | 熱 | 熱と物質、熱と温度、比熱、温度 |
| 9 | 熱の移動 | 伝導、対流、放射、燃焼室内の熱の移動、熱膨張 |
| 10 | 熱膨張 | 燃焼必要な条件、引火点と着火点 |
| 11 | 燃焼 | 燃焼後の成分 |
| 12 | 確認試験 | |
| 13～15 | 力 | 摩擦力、トルク、力のモーメント、速度加速度 |
| 16～17 | 仕事とエネルギー、圧力と応力 | 仕事、エネルギー、圧力、応力 |
| 18 | 確認試験 | 確認試験 |
| 19 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・3級自動車ガソリンエンジン

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

| | | | | | | |
|----|-------|--------|------|-----|--------|------|
| 学科 | 科目名 | コード | 開講時期 | 時限数 | 担当講師 | 実務経験 |
| | 自動車諸元 | 511204 | 1年後期 | 11 | 秀嶋 孝嘉祐 | |

【授業の目的】

自動車カタログに記載されている諸元を理解する

【修得目標】

- ・自動車カタログの諸元項目の意味が説明できる
- ・自動車に働く力が説明できる

| | |
|------|------|
| 学科授業 | 11時限 |
| 実習授業 | — |

【授業計画】

| 回数 | テーマ | 授業内容 |
|-----|------------|-------------------|
| 1～8 | 自動車カタログの諸元 | 車両型式 |
| | | 車両重量・燃料消費率 |
| | | 主要燃費改善対策 |
| | | 寸法・定員 |
| | | エンジン型式 |
| | | 排気量・圧縮比 |
| | | 最高出力・最大トルク・使用燃料 |
| | | トランスミッション |
| 9 | 自動車の性能 | 自動車に働く抵抗、駆動力、登坂能力 |
| 10 | 復習 | 確認テスト、復習 |
| 11 | 修得試験 | 修得試験 |

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・ここが知りたい！～クルマのプロをめざして～
- ・新車カタログ

【授業外における学習】

- ・第10回の確認テストまでに授業内容の復習をしっかりと行ってください

【履修に当たっての留意点】

- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください